2027

十文字学園女子大学

大学院 募集要項

この冊子に含まれる入学試験

人間生活学研究科
食物栄養学専攻
［4月入学・秋入学］

修　士　課　程

博士後期課程

十文字学園女子大学大学院
人間生活学研究科　食物栄養学専攻

教育研究上の目的

人間生活学研究科は、十文字学園女子大学の建学の精神に基づき、専門分野における学術の理論を学修し応用を極め、学術的研究を遂行する力や高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培い、グローバルな観点から健康の保持・増進、ならびに文化の進展に寄与できる人材を育成することを教育研究上の目的とする。

食物栄養学専攻

[修士課程]

広い視野に立って精深な学識を修め、専攻分野における理論と実践の研究能力を高めつつ、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を備えた人材を育成することを教育研究上の目的とする。

[博士後期課程]

専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有する人材を育成することを教育研究上の目的とする。

アドミッション・ポリシー

食物栄養学専攻

[修士課程]

人間生活学研究科食物栄養学専攻修士課程では、次のような学生を求める。また、入学後の学修の基盤として、次の知識や能力が求められる。

求める学生像

1．「食と栄養と健康」の領域についての学識を深める意欲のある人
2．研究意欲が高く、新規性・独創性の高い修士論文を作成する意欲を持つ人
3．研究分野（栄養科学・食科学・健康科学）における諸課題を多角的・科学的な視点をもって総合的に解決する意欲のある人
4．食品開発、食品の機能性・安全性評価、食品の品質管理等の分野で研究開発力を発揮することを目指す人
5．職域・地域の健康づくり等において指導的役割を果たすことを目指す人

入学前に身につけていることを望む能力

1．「食と栄養と健康」の分野について栄養士相当の素養・学識を有している。
2．研究能力の基礎となる学識を修得している。
3．英文の学術論文を読む力を修得している。

[博士後期課程]

人間生活学研究科食物栄養学専攻博士後期課程では、次のような学生を求める。また、入学後の学修の基盤として、次の知識や能力が求められる。

求める学生像

1．「食と栄養と健康」領域の研究を深める意欲のある人
2．研究意欲が高い人
3．新規性・独創性にあふれ社会的意義の高い博士論文を作成する意欲を持つ人
4．「食と栄養と健康」の分野について、科学的、かつ総合的に判断できる人
5．「食と栄養と健康」の分野における新たな科学的知見を創出する意欲のある人
6．「食と栄養と健康」の分野における新たな科学的知見を情報発信する意欲のある人
7．広い視野を持ち、産学官における共同研究や地域連携型共同研究を行う意欲のある人
8．自立的な研究を目指す人
9．自ら研究に必要な公的資金の獲得を目指す人

入学前に身につけていることを望む能力

1．「食と栄養と健康」の分野の高度で幅広い学識を基礎に、特定の分野について優れた研究実績を有している。
2．自立的な研究能力の基礎となる学識を修得している。
3．英文の学術論文を読む力や英語での講演を理解する力、英語での情報発信をする能力を修得している。

十文字学園女子大学
2027年度 大学院 募集要項（修士課程・博士後期課程）

目　次

修士課程

Ⅰ 募集定員 2

Ⅱ 受験時の配慮希望・事前相談について 2

Ⅲ 入試の概要 2

一般選抜
1．出願資格 …… 2～3
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 3
3．選抜方法・試験科目 …… 3
4．試験時間・試験会場 …… 3
5．出願書類 …… 4～5

社会人選抜
1．出願資格 …… 6
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 6
3．選抜方法・試験科目 …… 6
4．試験時間・試験会場 …… 7
5．出願書類 …… 7～8

外国人留学生選抜（国内在留者）
1．出願資格 …… 9
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 9
3．選抜方法・試験科目 …… 9
4．試験時間・試験会場 …… 9
5．出願書類 …… 10～11

外国人留学生選抜（国外在住者）
1．出願資格 …… 12
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 12
3．選抜方法 …… 12
4．出願書類 …… 12～13

Ⅳ 専攻内容 14

1．目的および内容 …… 14
2．標準修業年限 …… 14
3．履修 …… 14～15
4．学位 …… 15
5．社会人学生への対応 …… 15
6．授業および研究指導科目および単位数 …… 16

博士後期課程

Ⅰ 募集定員 17

Ⅱ 受験時の配慮希望・事前相談について 17

Ⅲ 入試の概要 17

一般・社会人選抜
1．出願資格 …… 17
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 18
3．選抜方法・試験科目 …… 18
4．試験時間・試験会場 …… 18
5．出願書類 …… 18～20

外国人留学生選抜（国内在留者）
1．出願資格 …… 21
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 21
3．選抜方法・試験科目 …… 21
4．試験時間・試験会場 …… 22
5．出願書類 …… 22～23

外国人留学生選抜（国外在住者）
1．出願資格 …… 24
2．入試日程・出願期間・合格発表日等 …… 24
3．選抜方法 …… 24
4．出願書類 …… 24～26

Ⅳ 専攻内容 27

1．目的および内容 …… 27
2．標準修業年限 …… 27
3．履修 …… 27
4．学位 …… 27
5．社会人学生への対応 …… 27～28
6．授業および研究指導科目および単位数 …… 28

出願から入学許可まで 29

1．検定料の納入方法 …… 29
2．出願書類の提出方法 …… 29
3．受験票 …… 30
4．合格発表 …… 30
5．入学手続き …… 30
6．入学許可 …… 30
7．入学辞退について …… 30

学納金・諸費用について 31～32

研究指導の概要 33～36

本書綴じ込み書類

①入学志願票［1］
②受験票・検定料納入確認書・検定料振込用紙［2］
③履歴書［3］
④履歴書（留学生用）［4］
⑤研究計画書［5］
⑥長期履修生申請書［6］
⑦経費支弁書（留学生用）［7］
⑧志望理由書（留学生用）［8］
⑨受験許可・就学承諾書［9］

人間生活学研究科（修士課程）　学生募集要項

Ⅰ　募集定員

研 究 科	専攻	募集定員
人間生活学研究科	食物栄養学専攻	5名（男・女）

※募集定員には、Ⅰ期・Ⅱ期・秋入学Ⅰ期・秋入学Ⅱ期の一般選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の募集定員を含みます。定員に達した場合、以降の試験を実施しない場合があります。

Ⅱ　受験時の配慮希望・事前相談について

病気・負傷や障がい（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害）等で、受験および就学上、特別な配慮を希望する方は、出願開始日の１か月前までに入試課にお問い合わせください。事前相談の上、出願の際は「配慮希望書」（本学所定用紙）を提出してください。受験配慮については、大学入学共通テストに準拠します。

Ⅲ　入試の概要

一 般 選 抜

❶ 出願資格

次のいずれかに該当する者

❶学校教育法第83条に定める大学卒業者および入学時までに卒業見込みの者

❷学校教育法第104条の規定により学士の学位を授与された者および入学時までに学士の学位を授与される見込みの者

❸外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者

❹外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者

❺日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および入学時までに修了見込みの者

❻専修学校での専門課程（修業年数が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および入学時までに修了見込みの者

❼文部科学大臣が指定した者

❽本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者および入学時までに22歳に達する者*

*❽で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	検定料振込期間	出願期間(郵送必着)	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日(金)	2026年8月19日(水)～ 2026年8月26日(水)	2026年8月20日(木)～ 2026年8月27日(木)	2026年9月10日(木)	2026年10月1日(木)～ 2026年10月9日(金)
Ⅱ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月2日(火)～ 2027年2月11日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年3月2日(火)～ 2027年3月9日(火)
秋入学 Ⅰ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月2日(火)～ 2027年2月11日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年6月11日(金)～ 2027年6月24日(木)
秋入学 Ⅱ期	2027年 6月5日(土)	2027年5月6日(木)～ 2027年5月13日(木)	2027年5月7日(金)～ 2027年5月14日(金)	2027年6月10日(木)	

※検定料は、金融機関窓口のみの納入となります。(金融機関での振り込みは、土・日・祝日を除きます。)

❸ 選抜方法・試験科目

入学者の選抜は学力検査(筆記試験および口述試験)、書類審査(研究計画書・成績証明書等)によって行います。

試験科目		備考
英語	60分	英和辞書持込み可（電子辞書は不可）
専門科目	60分	入学志願票に記入した以下1分野より出題する。 ●栄養科学分野　●食科学分野　●健康科学分野
面接（口述試験）		

❹ 試験時間・試験会場

	試験時間（集合時間 9:00）	試験科目
1限目	9:20～10:20	英語
2限目	10:30～11:30	専門科目
3限目	11:40～	面接（口述試験）

試験会場	十文字学園女子大学大学院　（埼玉県新座市菅沢2-1-28）

❺ 出願書類

注意 ❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th colspan="2">記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td rowspan="10">1</td><td rowspan="10">入学志願票
本書綴じ込み書類　1</td><td>①氏名</td><td>●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。
●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。
●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。
（例：髙→高、﨑→崎、柳→柳など）</td></tr>
<tr><td>②生年月日</td><td>●西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>③書類送付先
郵便番号・住所</td><td>●記入した住所に、受験票･入学関係書類などが発送されますので、正確に記入してください。
●住所は都道府県名から記入し、アパートやマンションにお住まいの場合は、必ず部屋番号まで記入してください。
●数字は1ケタずつ1マスに記入してください。</td></tr>
<tr><td>④電話番号</td><td>●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。
携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑤メールアドレス</td><td>●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>⑥最終学歴</td><td>●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。
●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。
●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。
＊学校コード欄は記入不要です。</td></tr>
<tr><td>⑦志望課程・研究分野</td><td>●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑧入試区分</td><td>●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑨奨学金</td><td>●記入不要です。</td></tr>
<tr><td>●写真</td><td>●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。
●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>（1）受験票
本書綴じ込み書類　2</td><td colspan="2">●氏名の記入と入試区分にチェックをしてください。
●385円分の切手を受験票にクリップ止めし、志願票に同封してください。</td></tr>
<tr><td>（2）検定料振込用紙
（3）検定料納入確認書
本書綴じ込み書類　2</td><td colspan="2">※検定料の納入方法については、29ページを参照してください。
●検定料を金融機関で振込む場合は、振込用紙に必要事項を記入し、手続きをしてください。
●振込み手続き後に、「A票振込受付証明書」と「B票振込金受領書」が返却されます。「A票振込受付証明書」は、「検定料納入確認書」の所定欄にのりで貼付し、受験者氏名を記入して提出してください。</td></tr>
</table>

次ページにつづきます。⇨

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th colspan="2">記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td>3</td><td>履歴書
本書綴じ込み書類　3</td><td colspan="2">●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）
●記入日・生年月日および学歴・職歴の年月は、西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>研究計画書
本書綴じ込み書類　5</td><td colspan="2">●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>5</td><td>長期履修生申請書
本書綴じ込み書類　6</td><td colspan="2">● 3 年または 4 年間の履修を希望する場合のみ提出してください。
●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>6</td><td>卒業（見込み）証明書</td><td>●出身大学において作成したものを提出してください。
●専攻科出身の場合は学位授与証明書または修了見込証明書（学士の学位授与申請予定を記載したもの）を提出してください。</td><td rowspan="3">６．７．８の書類は十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）は提出の必要はありません。学内で準備します。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>成績証明書</td><td>●出身大学（短期大学を含む）において作成したものを提出してください。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>単位取得（見込み）証明書</td><td>●成績証明書に取得単位数が記載されている場合は、必要ありません。</td></tr>
</table>

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

社 会 人 選 抜

❶ 出願資格

次の❶～❽のいずれかに該当し、❾の条件を満たす者

❶学校教育法第83条に定める大学卒業者および入学時までに卒業見込みの者

❷学校教育法第104条の規定により学士の学位を授与された者および入学時までに学士の学位を授与される見込みの者

❸外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者

❹外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者

❺日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および入学時までに修了見込みの者

❻専修学校での専門課程（修業年数が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および入学時までに修了見込みの者

❼文部科学大臣が指定した者

❽本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者および入学時までに22歳に達する者*

*❽で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

❾入学時までに2年以上の社会経験を有する者

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	検定料振込期間	出願期間（郵送必着）	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日（金）	2026年8月19日（水）～ 2026年8月26日（水）	2026年8月20日（木）～ 2026年8月27日（木）	2026年9月10日（木）	2026年10月1日（木）～ 2026年10月9日（金）
Ⅱ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月2日（火）～ 2027年2月11日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年3月2日（火）～ 2027年3月9日（火）
秋入学 Ⅰ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月2日（火）～ 2027年2月11日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年6月11日（金）～ 2027年6月24日（木）
秋入学 Ⅱ期	2027年 6月5日（土）	2027年5月6日（木）～ 2027年5月13日（木）	2027年5月7日（金）～ 2027年5月14日（金）	2027年6月10日（木）	

※検定料は、金融機関窓口のみの納入となります。（金融機関での振り込みは、土・日・祝日を除きます。）

❸ 選抜方法・試験科目

入学者の選抜は学力検査（筆記試験および口述試験）、書類審査（研究計画書・成績証明書等）によって行います。

試験科目		備考
英語	60分	英和辞書持込み可（電子辞書は不可）
専門科目	60分	入学志願票に記入した以下1分野より出題する。 ●栄養科学分野　●食科学分野　●健康科学分野
面接（口述試験）		

④ 試験時間・試験会場

	試験時間（集合時間 9:00）	試験科目
1限目	9:20〜10:20	英語
2限目	10:30〜11:30	専門科目
3限目	11:40〜	面接（口述試験）

試験会場	十文字学園女子大学大学院　（埼玉県新座市菅沢2-1-28）

⑤ 出願書類

注意
❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

出願書類		記入方法と注意点	
1	入学志願票 本書綴じ込み書類　1	①氏名	●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。 ●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。 ●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。 （例：髙→高、﨑→崎、栁→柳など）
		②生年月日	●西暦で記入してください。
		③書類送付先 郵便番号・住所	●記入した住所に、受験票･入学関係書類などが発送されますので、正確に記入してください。 ●住所は都道府県名から記入し、アパートやマンションにお住まいの場合は、必ず部屋番号まで記入してください。 ●数字は1ケタずつ1マスに記入してください。
		④電話番号	●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。 携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。
		⑤メールアドレス	●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。
		⑥最終学歴	●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。 ●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。 ●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。 ＊学校コード欄は記入不要です。
		⑦志望課程・研究分野	●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。
		⑧入試区分	●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。
		⑨奨学金	●記入不要です。
		●写真	●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。 ●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）

次ページにつづきます。⇨

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th colspan="2">記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>（1）受験票
本書綴じ込み書類　2</td><td colspan="2">●氏名の記入と入試区分にチェックをしてください。
●385円分の切手を受験票にクリップ止めし、志願票に同封してください。</td></tr>
<tr><td>（2）検定料振込用紙
（3）検定料納入確認書
本書綴じ込み書類　2</td><td colspan="2">※検定料の納入方法については、29ページを参照してください。
●検定料を金融機関で振込む場合は、振込用紙に必要事項を記入し、手続きをしてください。
●振込み手続き後に、「A票 振込受付証明書」と「B票 振込金受領書」が返却されます。「A票 振込受付証明書」は、「検定料納入確認書」の所定欄にのりで貼付し、受験者氏名を記入して提出してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>履歴書
本書綴じ込み書類　3</td><td colspan="2">●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）
●記入日・生年月日および学歴・職歴の年月は、西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>研究計画書
本書綴じ込み書類　5</td><td colspan="2">●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>5</td><td>長期履修生申請書
本書綴じ込み書類　6</td><td colspan="2">●３年または４年間の履修を希望する場合のみ提出してください。
●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>6</td><td>受験許可・就学承諾書
本書綴じ込み書類　9</td><td colspan="2">●出願時に職に就いている者で、在職のまま就学する予定の者は、勤務先の所属長の公印を押印した受験許可・就学承諾書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>卒業（見込み）証明書</td><td>●出身大学において作成したものを提出してください。
●専攻科出身の場合は学位授与証明書または修了見込証明書（学士の学位授与申請予定を記載したもの）を提出してください。</td><td rowspan="3">７．８．９の書類は十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）は提出の必要はありません。学内で準備します。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>成績証明書</td><td>●出身大学（短期大学を含む）において作成したものを提出してください。</td></tr>
<tr><td>9</td><td>単位取得（見込み）証明書</td><td>●成績証明書に取得単位数が記載されている場合は、必要ありません。</td></tr>
</table>

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

外国人留学生選抜　［国内在留者］

❶ 出願資格

日本国籍を有さず、次の❶❷❸のいずれかに該当し、❹の条件を満たす者

❶外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者

❷日本の大学を外国人留学生として卒業した者および入学時までに卒業見込みの者

❸本学大学院において、個別の資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者*

*❸で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

❹本学大学院入学から卒業までの学費・生活費を支弁できる者

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	出願期間（郵送必着）	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日(金)	2026年8月20日(木)～ 2026年8月27日(木)	2026年9月10日(木)	2026年10月1日(木)～ 2026年10月9日(金)
Ⅱ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年3月2日(火)～ 2027年3月9日(火)
秋入学Ⅰ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年6月11日(金)～ 2027年6月24日(木)
秋入学Ⅱ期	2027年 6月5日(土)	2027年5月7日(金)～ 2027年5月14日(金)	2027年6月10日(木)	

❸ 選抜方法・試験科目

入学者の選抜は学力検査（筆記試験および口述試験）、書類審査（研究計画書・成績証明書等）によって行います。

試験科目		備考
英語	60分	英和辞書持込み可（電子辞書は不可）
専門科目	60分	入学志願票に記入した以下1分野より出題する。 ●栄養科学分野　●食科学分野　●健康科学分野
面接（口述試験）		

❹ 試験時間・試験会場

	試験時間（集合時間 9:00）	試験科目
1限目	9:20～10:20	英語
2限目	10:30～11:30	専門科目
3限目	11:40～	面接（口述試験）

試験会場	十文字学園女子大学大学院　（埼玉県新座市菅沢2-1-28）

❺ 出願書類

注意 ❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th>記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td>1</td><td>入学志願票
本書綴じ込み書類　1</td><td>
<table>
<tr><td>①氏名</td><td>●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。
●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。
●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。
（例：髙→高、﨑→崎、柳→柳など）
●アルファベット（Pinyin）欄も必ず記入してください。</td></tr>
<tr><td>②生年月日</td><td>●西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>③書類送付先
郵便番号・住所</td><td>●記入した住所に、受験票･入学関係書類などが発送されますので、正確に記入してください。
●住所は都道府県名から記入し、アパートやマンションにお住まいの場合は、必ず部屋番号まで記入してください。
●数字は1ケタずつ1マスに記入してください。</td></tr>
<tr><td>④電話番号</td><td>●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。
携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑤メールアドレス</td><td>●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>⑥最終学歴</td><td>●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。
●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。
●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。
＊学校コード欄は記入不要です。</td></tr>
<tr><td>⑦志望課程・研究分野</td><td>●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑧入試区分</td><td>●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑨奨学金</td><td>●国費または民間企業等の授業料支給の奨学金に申込む予定がある場合は「はい」に「✓（チェックマーク）」を記入してください。</td></tr>
<tr><td>●写真</td><td>●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。
●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>2</td><td>受験票
本書綴じ込み書類　2</td><td>●氏名の記入と入試区分にチェックをしてください。
●385円分の切手を受験票にクリップ止めし、志願票に同封してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>履歴書（留学生用）
本書綴じ込み書類　4</td><td>●必ず受験者本人が記入してください。
●生年月日および学歴・職歴、記入日の年月は、西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>研究計画書
本書綴じ込み書類　5</td><td>●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>長期履修生申請書
本書綴じ込み書類　6</td><td>●３年または４年間の履修を希望する場合のみ提出してください。
●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。</td></tr>
</table>

次ページにつづきます。⇨

出願書類		記入方法と注意点
6	(1) 経費支弁書（留学生用） 本書綴じ込み書類　7	●経費支弁者本人が記入してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
	(2) 送金記録の写し等	●経費支弁書のほか、経費支弁者名義の「預金通帳の写し」または「残高証明書の写し」、送金事実がある場合は「送金証明書の写し」（1年分程度）を必ず添付してください。奨学金を利用する予定の者は、奨学金名、費用、期間、制約などについて書面で提出してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
7	志望理由書（留学生用） 本書綴じ込み書類　8	●必ず受験者本人が記入してください。
8	住民票	●在住の市区町村で出願開始日の1か月以内に発行されたもの（個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）。在留カードのコピーは不可です。
※9	最終学歴の「卒業（見込み）証明書」	●最終学歴の出身大学が発行した「卒業（見込み）証明書」を提出してください。（「卒業証書」ではありません）
※10	最終学歴の「成績証明書」	●最終学歴の出身大学長が証明した「成績証明書」を提出してください。 ●卒業見込者は、現在履修中の科目名・単位数の明示も必要になります。
※注意　9．10の証明書について ①原則、原本の証明書（再発行不可の国は政府や出身大学による原本照会済みのコピー、中国出身者はCHSI発行の電子認証報告書の印刷物）を提出してください。 また、日本語以外の証明書には必ず日本語訳（もしくは英語の訳文）を添付してください。 ※公的機関や日本語学校の教員等による翻訳・署名捺印が必要 ②十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）は提出の必要はありません。学内で準備します。		
11	推薦書	●出身大学指導教員、職場の責任者等が作成したものを提出してください。
12	指導予定教員の所見	●本学の指導予定教員が作成したものを提出してください。
*	検定料振込用紙 検定料納入確認書 本書綴じ込み書類　2	●外国人留学生は検定料が免除されますので、納入する必要はありません。 ●「検定料納入確認書」は提出不要です。

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

外国人留学生選抜　［国外在住者］

❶ 出願資格

日本国籍を有さず、次の❶❷のいずれかに該当し、❸の条件を満たす者
❶外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および入学時までに修了見込みの者
❷本学大学院において、個別の資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者*
*❷で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。
❸本学大学院入学から卒業までの学費・生活費を支弁できる者
※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。
※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	出願期間（郵送必着）	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日（金）	2026年8月20日（木）～ 2026年8月27日（木）	2026年9月10日（木）	2026年10月1日（木）～ 2026年10月9日（金）
Ⅱ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年3月2日（火）～ 2027年3月9日（火）
秋入学Ⅰ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年6月11日（金）～ 2027年6月24日（木）
秋入学Ⅱ期	2027年 6月5日（土）	2027年5月7日（金）～ 2027年5月14日（金）	2027年6月10日（木）	

❸ 選抜方法

研究計画書・成績証明書等を含む出願書類を審査して決定します。

❹ 出願書類

注意
❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

出願書類		記入方法と注意点	
1	入学志願票 本書綴じ込み書類　1	①氏名	●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。 ●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。 ●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。 （例：髙→高、﨑→崎、柳→柳など） ●アルファベット（Pinyin）欄も必ず記入してください。
		②生年月日	●西暦で記入してください。
		③書類送付先 郵便番号・住所 ※国外在住者現住所	●「書類送付先郵便番号・住所」欄は記入不要です。 ●「国外在住者現住所」欄に現住所を記入してください。
		④電話番号	●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。 携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。

次ページにつづきます。⇨

出願書類		記入方法と注意点
1	**入学志願票** 本書綴じ込み書類　1	⑤メールアドレス：●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。 ⑥最終学歴：●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。 ●学校名と学部・学科・専攻名または研究科・専攻名等を記入してください。 ●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。 ＊学校コード欄は記入不要です。 ⑦志望課程・研究分野：●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。 ⑧入試区分：●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。 ⑨奨学金：●国費または民間企業等の授業料支給の奨学金に申込む予定がある場合は「はい」に「✓（チェックマーク）」を記入してください。 ●写真：●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。 ●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）
2	**履歴書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　4	●必ず受験者本人が記入してください。 ●生年月日および学歴・職歴、記入日の年月は、西暦で記入してください。
3	**研究計画書** 本書綴じ込み書類　5	●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。
4	**長期履修生申請書** 本書綴じ込み書類　6	●３年または４年間の履修を希望する場合のみ提出してください。 ●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。
5	**（1）経費支弁書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　7	●経費支弁者本人が記入してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
	（2）送金記録の写し等	●経費支弁書のほか、経費支弁者名義の「預金通帳の写し」または「残高証明書の写し」、送金事実がある場合は「送金証明書の写し」（１年分程度）を必ず添付してください。奨学金を利用する予定の者は、奨学金名、費用、期間、制約などについて書面で提出してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
6	**志望理由書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　8	●必ず受験者本人が記入してください。
※7	**最終学歴の「卒業（見込み）証明書」**	●最終学歴の出身大学が発行した「卒業（見込み）証明書」を提出してください。（「卒業証書」ではありません）
※8	**最終学歴の「成績証明書」**	●最終学歴の出身大学長が証明した「成績証明書」を提出してください。 ●卒業見込者は、現在履修中の科目名・単位数の明示も必要になります。
※注意　７．８の証明書について 原則、原本の証明書（再発行不可の国は政府や出身大学による原本照会済みのコピー、中国出身者はCHSI発行の電子認証報告書の印刷物）を提出してください。 また、日本語以外の証明書には必ず日本語訳（もしくは英語の訳文）を添付してください。 ※公的機関や日本語学校の教員等による翻訳・署名捺印が必要		
9	**推薦書**	●出身大学指導教員、職場の責任者等が作成したものを提出してください。
10	**指導予定教員の所見**	●本学の指導予定教員が作成したものを提出してください。
＊	**受験票** 本書綴じ込み書類　2	●選抜は書類審査（研究計画書・成績証明書等）のため、受験票は提出不要です。
＊	**検定料振込用紙 検定料納入確認書** 本書綴じ込み書類　2	●外国人留学生は検定料が免除されますので、納入する必要はありません。 ●「検定料納入確認書」は提出不要です。

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

Ⅳ 専攻内容

❶ 目的および内容

本大学院修士課程は、食、栄養、健康について広くまたバランスのよい学識と技術を備えた人材の養成を行っています。一方、我が国は知識基盤社会への道をめざしており、知的活動の国際化も進展する中、大学における人材養成は、急速に多様化･高度化する社会的要請に対応する必要があります。実力とともに高学位を兼ね備え、リーダーシップを発揮できる人材が求められ、そうした人材の活躍の道が開かれています。

これらの背景のもと、本専攻では、学部教育で培った学識・技術をさらに特化・強化し、理論と実践の研究能力を高め、高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、また自己教育力を向上させて、「食と栄養と健康」の専門家として新たな活躍の場を自ら切り拓いてゆける意欲と能力を有する人材を養成することをめざしています。

カリキュラムは、栄養科学、食科学、健康科学の３分野からなる専門教育の授業科目、および共通教育の授業科目で構成されています。とくに、「食あっての栄養、栄養あっての健康」という事実、「栄養」が「食」と「健康」を連合させる現象であり、また生命の基盤である事実を重視し、栄養科学分野を教育研究の柱となる分野と位置づけています。さらに、課程制大学院制度の趣旨に沿った教育課程と研究指導の実現をめざしています。すなわち、従来の大学院教育のように、学生の教育が教員の研究活動と混然一体となり、一つの研究室内で完結するような手法を避け、組織としての計画的な教育に力点を置いています。授業内容は大学院教育にふさわしい高レベルのものであり、さらに、「食と栄養と健康」の分野の国際語である英語による情報収集・発信の能力の向上をめざしています。

特別研究は食物栄養学専攻における学修の総決算と位置付けられ、生涯に亘る研鑽を持続する上の意欲・原動力を育み、自己教育力・研究能力を高めて、資質の高い専門家として生き抜く力を養うことをめざしています。

❷ 標準修業年限

２　年

❸ 履修

食物栄養学専攻修士課程の教育課程では、その教育研究の対象分野を「栄養科学」、「食科学」、「健康科学」に区分・整理して、主たる履修分野をそれらの科目群から選択するとともに、多彩な履修を実現できる教育課程を設定し、これによって人材養成を行います。研究領域の特徴によって、N (Nutritional Science) 型、F (Food Science) 型、H（Health Science）型の履修モデルを設定しています。

N型履修	栄養に関する学識および技術を広くかつ深く修得した専門職業人の養成
F型履修	食品開発、食品の機能性・安全性評価、食品の品質管理等の分野で研究開発力を発揮できる専門職業人の養成
H型履修	職域・地域の健康づくり等において指導的役割を果たせる専門職業人の養成

3つの分野と履修モデル

食 科 学

「食物・食品」を焦点に、食に関する最新の知見と科学技術を深く修得します。食事や食生活を具体的に提案できる力が「食と栄養と健康」の専門家、管理栄養士のかけがえのない武器であることを踏まえ、人々の生活や健康への食の影響、食の安全・安心などの問題を含め、多面的に「食」をとらえ、学識を広げ深めて実践力を強化します。

栄養科学

「食あっての栄養、栄養あっての健康」であり、「栄養」が「食」と「健康」を連合するので、「栄養科学」は食物栄養学専攻のコアの教育研究分野となっています。代謝栄養学、公衆栄養学、国際栄養学、臨床栄養学などの多面的な学修をとおして、人間の栄養に関する学識を広げ深めて実践力を強化します。

健康科学

特定健康診査・保健指導や、大量調理・給食施設を含む様々な職場における労働衛生･健康管理など、管理栄養士の役割は多様・高度化しています。こうした要請に対応すべく、生活習慣病学、健康運動学・運動生理学、衛生管理学などの学修をとおして、健康づくりに必要な科学的な視点を高めるとともに、実践力を強化します。

履修モデルN型

全分野を履修し、栄養に関する広く深い学識や技術を修得する履修モデルです。

履修モデルF型

食品開発や食品の機能・安全性、品質などに焦点を当てた履修モデルです。

履修モデルH型

生活習慣病や健康医学､運動生理､衛生管理などに焦点を当てた履修モデルです。

④ 学位

修了要件は、修士課程に2年以上在学して30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査および最終試験に合格することとします。修了者には、修士（栄養・人間生活科学）の学位が授与されます。

⑤ 社会人学生への対応

管理栄養士等の現職にある社会人に教育の場を提供するため、大学院設置基準第14条による教育方法を実施します。すなわち、昼夜間および土曜日の授業開講ならびに研究指導を行います。その場合の標準修業年限は原則2年とします。ただし、就業状況等により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望する者の標準修業年限は3年または4年とします。

履修指導は、入学時の就業状況を配慮して2年間の履修モデルを設定するほか、各学生の様態に応じて標準の修業年限を超える場合への対応を行います。

特別研究の成果をまとめて修士論文としますが、その提出の要件や修士論文の審査等は、現職に就いていない学生の場合と同様とします。これは、特別研究を学修の総決算と位置付け、生涯に亘る研鑽を持続する上の意欲・原動力を育み、自己教育力・研究能力を高めて、資質の高い専門家として生き抜く力を養うことをめざしているためです。研究指導に当たっては、学生、主・副研究指導教員の間によい人間関係を築き、学生が目的意識を高めて研究に取り組めるよう配慮するとともに、修業年限の延長に対しても適切に対応します。

⑥ 授業および研究指導科目および単位数

授業および研究指導の科目および単位数は原則として以下の表のとおりです。これらの科目のうち、共通教育科目「食・健康と栄養の科学」及び「総合演習」の6単位は必修とします。原則として特別研究（10単位）に関連する分野から演習4単位を履修し、その他に、3分野における概論、特論、特別実習のうちから5科目10単位以上を履修します。

以上、合計30単位以上を履修し、研究指導を受けた修士論文の審査、および最終試験の合格を修了要件とします。

教育課程の概要									
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			備考
				必修	選択	講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	共通分野	食・健康と栄養の科学	1前	2		○			
		総合演習	1～2通	4			○		
		小計（2科目）	－	6	0	－			－
専門教育科目	栄養科学分野	栄養科学概論	1後		2	○			
		栄養学特論Ⅰ	1前		2	○			
		栄養学特論Ⅱ	1後		2	○			
		栄養学特論Ⅲ	2前		2	○			
		国際栄養学特論Ⅰ	1前		2	○			
		国際栄養学特論Ⅱ	1後		2	○			
		国際栄養学特論Ⅲ	2前		2	○			
		生体機能調節学特論	1・2前		2	○			
		実践栄養学特別実習	2前		2			○	
		栄養科学演習	1通		4		○		
	食科学分野	食科学概論	1後		2	○			
		食品学特論Ⅰ	1前		2	○			
		食品学特論Ⅱ	1後		2	○			
		食品学特論Ⅲ	2前		2	○			
		調理科学特論Ⅰ	1前		2	○			
		調理科学特論Ⅱ	1後		2	○			
		調理科学特論Ⅲ	2前		2	○			
		食品開発学特論	1・2前後		2	○			
		食開発学特別実習	2前		2			○	
		食科学演習	1通		4		○		
	健康科学分野	健康科学概論	1後		2	○			
		健康学特論Ⅰ	1前		2	○			
		健康学特論Ⅱ	1後		2	○			
		健康学特論Ⅲ	2前		2	○			
		保健衛生学特論Ⅰ	1前		2	○			
		保健衛生学特論Ⅱ	1後		2	○			
		保健衛生学特論Ⅲ	2前		2	○			
		臨床心理学特論	1・2前		2	○			
		健康指導特別実習	2前		2			○	
		健康科学演習	1通		4		○		
		小計（30科目）	－	0	66	－			－
	特別研究	特別研究	1～2	10				○	1課題を選択
		小計（1科目）	－	10		－			－
合計（33科目）			－	16	66	－			－

人間生活学研究科（博士後期課程）　学生募集要項

Ⅰ　募集定員

研 究 科	専攻	募集定員
人間生活学研究科	食物栄養学専攻	2名（男・女）

※募集定員には、Ⅰ期・Ⅱ期・秋入学Ⅰ期・秋入学Ⅱ期の一般・社会人選抜・外国人留学生選抜の募集定員を含みます。
定員に達した場合、以降の試験を実施しない場合があります。

Ⅱ　受験時の配慮希望・事前相談について

病気・負傷や障がい（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害）等で、受験および就学上、特別な配慮を希望する方は、出願開始日の1か月前までに入試課にお問い合わせください。事前相談の上、出願の際は「配慮希望書」（本学所定用紙）を提出してください。受験配慮については、大学入学共通テストに準拠します。

Ⅲ　入試の概要

一般・社会人選抜

❶ 出願資格

次のいずれかに該当する者

❶修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学時までに授与される見込みの者

❷外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みの者

❸外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みの者

❹我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みのある者

❺学校教育法施行規則第156条第6号の規定により文部科学大臣の指定した者

❻前各号に掲げる者のほか、本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者*

*❻で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、業績一覧ならびに主な研究業績の要旨および成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	検定料振込期間	出願期間(郵送必着)	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日(金)	2026年8月19日(水)～ 2026年8月26日(水)	2026年8月20日(木)～ 2026年8月27日(木)	2026年9月10日(木)	2026年10月1日(木)～ 2026年10月9日(金)
Ⅱ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月2日(火)～ 2027年2月11日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年3月2日(火)～ 2027年3月9日(火)
秋入学 Ⅰ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月2日(火)～ 2027年2月11日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年6月11日(金)～ 2027年6月24日(木)
秋入学 Ⅱ期	2027年 6月5日(土)	2027年5月6日(木)～ 2027年5月13日(木)	2027年5月7日(金)～ 2027年5月14日(金)	2027年6月10日(木)	

※検定料は、金融機関窓口のみの納入となります。(金融機関での振り込みは、土・日・祝日を除きます。)

❸ 選抜方法・試験科目

入学者の選抜は筆記試験、修士論文等発表会、面接試験および書類審査(研究計画書・業績等)によって行います。

試験科目		備考
英語	60分	研究課題に関連した試験とする。 英和辞書持込み可（電子辞書は不可）
修士課程等での研究概要および博士後期課程での研究計画に関する発表（質疑応答含む）	30分程度	●発表の際に視聴覚機器(パソコン、書画カメラ、プロジェクター等)を使用することができるので、事前に指導予定教員と打ち合わせのうえ、使用予定の視聴覚機器を連絡のこと。 ●発表用のデジタルデータの資料は、USBメモリに保存し試験前日までに入試課へ提出すること。
面接		

❹ 試験時間・試験会場

	試験時間（集合時間 9:00）	試験科目
1限目	9:20～10:20	英語
2限目	10:30～	修士課程等での研究概要および博士後期課程での研究計画に関する発表 （質疑応答含む30分程度）
3限目	発表終了後適宜実施	面接

試験会場	十文字学園女子大学大学院　（埼玉県新座市菅沢2-1-28）

❺ 出願書類

注意 ❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

次ページにつづきます。⇨

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th>記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td>1</td><td>入学志願票
本書綴じ込み書類　1</td><td>
<table>
<tr><td>①氏名</td><td>●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。
●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。
●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。
（例：髙→高、﨑→崎、柳→柳など）</td></tr>
<tr><td>②生年月日</td><td>●西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>③書類送付先
郵便番号・住所</td><td>●記入した住所に、受験票･入学関係書類などが発送されますので、正確に記入してください。
●住所は都道府県名から記入し、アパートやマンションにお住まいの場合は、必ず部屋番号まで記入してください。
●数字は1ケタずつ1マスに記入してください。</td></tr>
<tr><td>④電話番号</td><td>●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。
携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑤メールアドレス</td><td>●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>⑥最終学歴</td><td>●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。
●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。
●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。
＊学校コード欄は記入不要です。</td></tr>
<tr><td>⑦志望課程・研究分野</td><td>●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑧入試区分</td><td>●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑨奨学金</td><td>●記入不要です。</td></tr>
<tr><td>●写真</td><td>●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。
●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>（1）受験票
本書綴じ込み書類　2</td><td>●氏名の記入と入試区分にチェックをしてください。
●385円分の切手を受験票にクリップ止めし、志願票に同封してください。</td></tr>
<tr><td>（2）検定料振込用紙
（3）検定料納入確認書
本書綴じ込み書類　2</td><td>※検定料の納入方法については、29ページを参照してください。
●検定料を金融機関で振込む場合は、振込用紙に必要事項を記入し、手続きをしてください。
●振込み手続き後に、「A票 振込受付証明書」と「B票 振込金受領書」が返却されます。「A票 振込受付証明書」は、「検定料納入確認書」の所定欄にのりで貼付し、受験者氏名を記入して提出してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>履歴書
本書綴じ込み書類　3</td><td>●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）
●記入日・生年月日および学歴・職歴の年月は、西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>研究計画書
本書綴じ込み書類　5</td><td>●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>5</td><td>長期履修生申請書
本書綴じ込み書類　6</td><td>●４年・５年・６年間の履修を希望する場合のみ提出してください。
●氏名欄のあとに押印してください。（シャチハタ印は不可）</td></tr>
<tr><td>6</td><td>受験許可・就学承諾書
本書綴じ込み書類　9</td><td>●出願時に職に就いている者で、在職のまま就学する予定の者は、勤務先の所属長の公印を押印した受験許可・就学承諾書を提出してください。</td></tr>
</table>

次ページにつづきます。⇨

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th colspan="2">記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td>7</td><td>修了(見込み)証明書</td><td>●出身大学院において作成したものを提出してください。</td><td rowspan="3">7．8．9の書類は十文字学園女子大学大学院の修了生（修了見込み含む）は提出の必要はありません。学内で準備します。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>成績証明書</td><td>●出身大学院において作成したものを提出してください。</td></tr>
<tr><td>9</td><td>単位取得(見込み)証明書</td><td>●成績証明書に取得単位数が記載されている場合は、必要ありません。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>業績書等</td><td colspan="2">●研究等の業績一覧、主な業績の要旨・別刷り等および社会人にあっては、勤務・社会活動経歴報告書を提出してください。</td></tr>
</table>

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

外国人留学生選抜　［国内在留者］

❶ 出願資格

日本国籍を有さず次の❶から❻のいずれかに該当し、❼の条件を満たす者

❶外国人留学生として日本の大学院において修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学時までに授与される見込みの者

❷外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みの者

❸外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みの者

❹我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みのある者

❺学校教育法施行規則第156条第6号の規定により文部科学大臣の指定した者

❻前各号に掲げる者のほか、本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者*

*❻で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

❼本学大学院入学から修了までの学費・生活費を支弁できる者

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、業績一覧ならびに主な研究業績の要旨および成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	出願期間（郵送必着）	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日(金)	2026年8月20日(木)～ 2026年8月27日(木)	2026年9月10日(木)	2026年10月1日(木)～ 2026年10月9日(金)
Ⅱ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年3月2日(火)～ 2027年3月9日(火)
秋入学Ⅰ期	2027年 2月18日(木)	2027年2月3日(水)～ 2027年2月12日(金)	2027年2月22日(月)	2027年6月11日(金)～ 2027年6月24日(木)
秋入学Ⅱ期	2027年 6月5日(土)	2027年5月7日(金)～ 2027年5月14日(金)	2027年6月10日(木)	

❸ 選抜方法・試験科目

入学者の選抜は筆記試験、修士論文等発表会、面接試験および書類審査（研究計画書・業績等）によって行います。

試験科目		備考
英語	60分	研究課題に関連した試験とする。 英和辞書持込み可（電子辞書は不可）
修士課程等での研究概要および博士後期課程での研究計画に関する発表（質疑応答含む）	30分程度	●発表の際に視聴覚機器（パソコン、書画カメラ、プロジェクター等）を使用することができるので、事前に指導予定教員と打ち合わせのうえ、使用予定の視聴覚機器を連絡のこと。 ●発表用のデジタルデータの資料は、USBメモリに保存し試験前日までに入試課へ提出すること。
面接		

④ 試験時間・試験会場

	試験時間（集合時間 9:00）	試験科目
1限目	9:20～10:20	英語
2限目	10:30～	修士課程等での研究概要および博士後期課程での研究計画に関する発表（質疑応答含む30分程度）
3限目	発表終了後適宜実施	面接

試験会場	十文字学園女子大学大学院　（埼玉県新座市菅沢2-1-28）

⑤ 出願書類

注意
❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
　出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

出願書類		記入方法と注意点	
1	入学志願票 本書綴じ込み書類　1	①氏名	●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。 ●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。 ●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。（例：髙→高、﨑→崎、柳→柳など） ●アルファベット（Pinyin）欄も必ず記入してください。
		②生年月日	●西暦で記入してください。
		③書類送付先 郵便番号・住所	●記入した住所に、受験票･入学関係書類などが発送されますので、正確に記入してください。 ●住所は都道府県名から記入し、アパートやマンションにお住まいの場合は、必ず部屋番号まで記入してください。 ●数字は1ケタずつ1マスに記入してください。
		④電話番号	●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。 携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。
		⑤メールアドレス	●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。
		⑥最終学歴	●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。 ●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。 ●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。 ＊学校コード欄は記入不要です。
		⑦志望課程・研究分野	●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。
		⑧入試区分	●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。
		⑨奨学金	●国費または民間企業等の授業料支給の奨学金に申込む予定がある場合は「はい」に「✓（チェックマーク）」を記入してください。
		●写真	●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。 ●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）

次ページにつづきます。⇨

	出願書類	記入方法と注意点
2	**受験票** 本書綴じ込み書類　2	●氏名の記入と入試区分にチェックをしてください。 ●385円分の切手を受験票にクリップ止めし、志願票に同封してください。
3	**履歴書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　4	●必ず受験者本人が記入してください。 ●生年月日および学歴・職歴、記入日の年月は、西暦で記入してください。
4	**研究計画書** 本書綴じ込み書類　5	●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。
5	**長期履修生申請書** 本書綴じ込み書類　6	●４年・５年・６年間の履修を希望する場合のみ提出してください。 ●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。
6	**（1）経費支弁書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　7	●経費支弁者本人が記入してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
	（2）送金記録の写し等	●経費支弁書のほか、経費支弁者名義の「預金通帳の写し」または「残高証明書の写し」、送金事実がある場合は「送金証明書の写し」（１年分程度）を必ず添付してください。奨学金を利用する予定の者は、奨学金名、費用、期間、制約などについて書面で提出してください。 ●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。
7	**志望理由書（留学生用）** 本書綴じ込み書類　8	●必ず受験者本人が記入してください。
8	**住民票**	●在住の市区町村で出願開始日の１か月以内に発行されたもの（個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）。在留カードのコピーは不可です。
※9	**最終学歴の「修了（見込み）証明書」**	●最終学歴の出身大学が発行した「修了（見込み）証明書」を提出してください。（「修了証書」ではありません）
※10	**最終学歴の「成績証明書」**	●最終学歴の出身大学長が証明した「成績証明書」を提出してください。 ●修了見込者は、現在履修中の科目名・単位数の明示も必要になります。
※注意　9．10の証明書について ①原則、原本の証明書（再発行不可の国は政府や出身大学による原本照会済みのコピー、中国出身者はCHSI発行の電子認証報告書の印刷物）を提出してください。 また、日本語以外の証明書には必ず日本語訳（もしくは英語の訳文）を添付してください。 ※公的機関や日本語学校の教員等による翻訳・署名捺印が必要 ②十文字学園女子大学大学院の修了生（修了見込み含む）は提出の必要はありません。学内で準備します。		
11	**推薦書**	●出身大学指導教員、職場の責任者等が作成したものを提出してください。
12	**指導予定教員の所見**	●本学の指導予定教員が作成したものを提出してください。
13	**業績書等**	●研究等の業績一覧、主な業績の要旨・別刷り等および社会人にあっては、勤務・社会活動経歴報告書を提出してください。
*	**検定料振込用紙 検定料納入確認書** 本書綴じ込み書類　2	●外国人留学生は検定料が免除されますので、納入する必要はありません。 ●「検定料納入確認書」は提出不要です。

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

外国人留学生選抜　［国外在住者］

❶ 出願資格

日本国籍を有さず次の❶から❹のいずれかに該当し、❺の条件を満たす者

❶外国人留学生として日本の大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学時までに授与される見込みの者

❷外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学時までに授与される見込みの者

❸学校教育法施行規則第156条第6号の規定により文部科学大臣の指定した者

❹前各号に掲げる者のほか、本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者*

*❹で出願しようとする者には、個別の入学資格審査を行う。

❺本学大学院入学から修了までの学費・生活費を支弁できる者

※出願にあたっては、事前に志望する指導予定教員と面談する等、必ず連絡をとり、志望する指導予定教員に出願の承諾を得てください。その際、業績一覧ならびに主な研究業績の要旨および成績証明書、単位取得証明書等を準備してください。事前相談、指導予定教員との面談は予約が必要です。入試課へご連絡ください。

※出願資格について不明な点がある場合は、入試課までお問い合わせください。

❷ 入試日程・出願期間・合格発表日等

期	試験日	出願期間（郵送必着）	合格発表日	入学手続期間
Ⅰ期	2026年 9月4日（金）	2026年8月20日（木）～ 2026年8月27日（木）	2026年9月10日（木）	2026年10月1日（木）～ 2026年10月9日（金）
Ⅱ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年3月2日（火）～ 2027年3月9日（火）
秋入学Ⅰ期	2027年 2月18日（木）	2027年2月3日（水）～ 2027年2月12日（金）	2027年2月22日（月）	2027年6月11日（金）～ 2027年6月24日（木）
秋入学Ⅱ期	2027年 6月5日（土）	2027年5月7日（金）～ 2027年5月14日（金）	2027年6月10日（木）	

❸ 選抜方法

研究計画書・研究業績・成績証明書等を含む出願書類を審査して決定します。

❹ 出願書類

注意　❶出願書類は、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
❷インクが消せるボールペンは文字が消失することがあるため使用できません。
❸記入漏れや不足書類がないように確認してください。
出願書類に不備等があった場合、本学から確認の連絡をすることがあります。
❹記入を間違えた場合は、本学のホームページからダウンロードし、正しく記入し直してください。
❺出願書類（本学所定用紙）の※印の欄は、大学記入欄です。何も記入しないでください。
❻提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。
❼出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

次ページにつづきます。⇨

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類</th><th colspan="2">記入方法と注意点</th></tr>
<tr><td rowspan="9">1</td><td rowspan="9">入学志願票
本書綴じ込み書類　1</td><td>①氏名</td><td>●漢字、カナ氏名は姓と名とを分け、楷書で記入してください。
●濁点･半濁点は、濁点･半濁点も含めて1マスに記入してください。
●漢字氏名は、コンピュータ処理のため標準文字（JIS第1・第2水準漢字）を使用するので、置き換えられる場合があります。
（例：髙→高、﨑→崎、栁→柳など）
●アルファベット（Pinyin）欄も必ず記入してください。</td></tr>
<tr><td>②生年月日</td><td>●西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>③書類送付先
郵便番号・住所
※国外在住者現住所</td><td>●「書類送付先郵便番号・住所」欄は記入不要です。
●「国外在住者現住所」欄に現住所を記入してください。</td></tr>
<tr><td>④電話番号</td><td>●ハイフンは記入せず、左詰めで記入してください。
携帯電話は原則として受験者本人のものを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑤メールアドレス</td><td>●「jumonji-u.ac.jp」ドメインからのEメールが受信できるよう設定を行ってください。</td></tr>
<tr><td>⑥最終学歴</td><td>●最終学歴の学校名の設置区分を○で囲んでください。
●学校名と学部･学科･専攻名または研究科･専攻名等を記入してください。
●卒業（見込み）年は西暦で記入してください。
＊学校コード欄は記入不要です。</td></tr>
<tr><td>⑦志望課程・研究分野</td><td>●志望する課程および研究する分野の該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑧入試区分</td><td>●右側に記載してある入試区分コードから、該当コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>⑨奨学金</td><td>●国費または民間企業等の授業料支給の奨学金に申込む予定がある場合は「はい」に「✓（チェックマーク）」を記入してください。</td></tr>
<tr><td>●写真</td><td>●写真は、縦４㎝・横３㎝、上半身正面脱帽、背景無地で３か月以内に撮影したものを用意してください。
●写真が剥がれたときにわからなくならないように裏面に氏名を記入し、所定の欄にしっかりとのりで貼付してください。（カラー・白黒いずれも可。裏面がシールの場合には氏名の記入は必要ありません。）</td></tr>
<tr><td>2</td><td>履歴書（留学生用）
本書綴じ込み書類　4</td><td colspan="2">●必ず受験者本人が記入してください。
●生年月日および学歴・職歴、記入日の年月は、西暦で記入してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>研究計画書
本書綴じ込み書類　5</td><td colspan="2">●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>長期履修生申請書
本書綴じ込み書類　6</td><td colspan="2">●４年・５年・６年間の履修を希望する場合のみ提出してください。
●氏名欄のあとの印は押さずに受験者本人が署名してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">5</td><td>（1）経費支弁書
（留学生用）
本書綴じ込み書類　7</td><td colspan="2">●経費支弁者本人が記入してください。
●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。</td></tr>
<tr><td>（2）送金記録の
写し等</td><td colspan="2">●経費支弁書のほか、経費支弁者名義の「預金通帳の写し」または「残高証明書の写し」、送金事実がある場合は「送金証明書の写し」（１年分程度）を必ず添付してください。奨学金を利用する予定の者は、奨学金名、費用、期間、制約などについて書面で提出してください。
●外国語で作成した場合は、日本語の訳文を添付してください。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>志望理由書（留学生用）
本書綴じ込み書類　8</td><td colspan="2">●必ず受験者本人が記入してください。</td></tr>
</table>

次ページにつづきます。⇨

出願書類		記入方法と注意点
※7	最終学歴の「修了(見込み)証明書」	●最終学歴の出身大学が発行した「修了（見込み）証明書」を提出してください。 （「修了証書」ではありません）
※8	最終学歴の「成績証明書」	●最終学歴の出身大学長が証明した「成績証明書」を提出してください。 ●修了見込者は、現在履修中の科目名・単位数の明示も必要になります。
※注意　7．8の証明書について 原則、原本の証明書（再発行不可の国は政府や出身大学による原本照会済みのコピー、中国出身者はCHSI発行の電子認証報告書の印刷物）を提出してください。 また、日本語以外の証明書には必ず日本語訳（もしくは英語の訳文）を添付してください。 ※公的機関や日本語学校の教員等による翻訳・署名捺印が必要		
9	推薦書	●出身大学指導教員、職場の責任者等が作成したものを提出してください。
10	指導予定教員の所見	●本学の指導予定教員が作成したものを提出してください。
11	業績書等	●研究等の業績一覧、主な業績の要旨・別刷り等および社会人にあっては、勤務・社会活動経歴報告書を提出してください。
*	受験票 本書綴じ込み書類　2	●書類審査（研究計画書・研究業績・成績証明書等）のため、受験票は提出不要です。
*	検定料振込用紙 検定料納入確認書 本書綴じ込み書類　2	●外国人留学生は検定料が免除されますので、納入する必要はありません。 ●「検定料納入確認書」は提出不要です。

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

Ⅳ 専攻内容

❶ 目的および内容

博士後期課程では、修士として身につけた能力をさらに磨き上げ、「専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うこと」を目的としています。なお、いずれの人材養成の場合も、「食と栄養と健康」の分野において、自立的に研究対象とすべき課題を発見し、その解決に自立的に取組める研究力を涵養することが重要であることから、研究指導を通して、同分野における科学的知見（エビデンス）を知り、使い、さらに創り、伝える能力を習得させることに注力することとしています。

❷ 標準修業年限

3　年

❸ 履修

食物栄養学専攻博士後期課程では、自立的な研究能力の養成とともに、その基礎となる学識の涵養をめざしています。

そこでまず、「食と栄養と健康」の分野における自立的な研究能力を育むための基礎となる学識を涵養するためのコースワーク科目として、栄養科学分野、食科学分野、健康科学分野の科目区分それぞれに対応する選択講義科目１つを置きます。

これらの講義科目をベースに、特別研究の科目区分に相当する必修演習科目である「食物栄養学特別研究」を置きます。本科目は食物栄養学専攻博士後期課程における学修のコアに当たり、研究指導教員の指導の下に博士論文作成のための研究を行い、「食と栄養と健康」の分野における高度に専門的な職業あるいは研究者に求められる自立的な研究能力の獲得をめざします。合わせて、科学的態度・研究倫理等も涵養します。社会人学生にとって重要な現場研究能力を培う研究指導も行います。

❹ 学位

修了要件は、博士後期課程に３年以上在学して16単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および最終試験に合格することとします。修了者には、博士（栄養・人間生活科学）の学位が授与されます。

❺ 社会人学生への対応

修学意欲の強い社会人が現職のまま教育研究及び実践上の自立的・指導的役割を果たし得る学識と能力を培う機会を提供するため、大学院設置基準第14条による教育方法の特例を実施します。

標準修業年限は原則3年としますが、職業等を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望する者の標準修業年限は４、５または６年とします。

必修の履修科目「食・健康と栄養の科学総合特講」は全専任教員によるオムニバス形式で行われますが、授業担当教員の合意を得て、必要に応じて適宜特例により修得させます。研究対象とする専門分野（栄養科学分野、食科学分野及び健康科学分野の３分野）に対応して選択することが期待されている「栄養科学特講」「食科学特講」「健康科学特講」の３つの特講についても、授業担当教員の合意を得て、必要に応じて適宜特例により修得させます。

次ページにつづきます。⇨

特別研究「食物栄養学特別研究」においては、担当研究指導員がアドバイザー教員の助言を受けながら、就業実態に合わせた研究実施計画の作成指導を行い、それに基づき研究指導を行います。また、研究の進展上や勤務との関係等、やむを得ない事情により修業年限を延長する場合であっても、当該学生との綿密な打合せにより、十分評価に耐えうる博士論文が作成可能な特別研究実施計画の作成指導と、それに基づいた研究指導を行います。

なお、担当研究指導教員が、学位論文の作成が計画どおり十分進展しており、かつ、勤務する事業所・施設等に研究に係る優れた施設や設備があり、それを用いた方が効率的で成果も上がると認める場合は、研究科委員会及び学長の承認を得て勤務する事業所・施設等においても研究することができることとします。

⑥ 授業および研究指導科目および単位数

授業および研究指導の科目および単位数は以下の表のとおりです。これらの科目のうち、「食・健康と栄養の科学総合特講」「食物栄養学特別研究」の２科目14単位を必修とします。その他、「栄養科学特講」「食科学特講」「健康科学特講」から１科目２単位を履修し、合計16単位以上を修得し、合わせて博士論文の審査及び最終試験に合格することとします。

教育課程の概要							
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態		概　要
			必修	選択	講義	演習	
栄養科学分野	栄養科学特講	１前		2	○		代謝栄養学、基礎栄養学、臨床栄養学、国際栄養学に関する最新の知見、理論・技術について講義するとともに、学生との意見交換を行います。
食科学分野	食科学特講	１前		2	○		食品学、食品機能学、調理科学、給食経営管理学、食生活学に関する最新の知見、理論・技術について講義するとともに、学生との意見交換を行います。
健康科学分野	健康科学特講	１前		2	○		医学、スポーツ医学、公衆衛生学、運動生理学に関する最新の知見、理論・技術について講義するとともに、学生との意見交換を行います。
総合分野	食・健康と栄養の科学総合特講	１後	2		○		研究を進める上で求められる多角的・科学的な視点を育むことを目的とします。各教員の専門分野における最新の知見や理論、また課題について講義するとともに、学生との意見交換を行います。
特別研究	食物栄養学特別研究	１～３通	12			○	－
合計（5科目）		－	14	6	－		－

出願から入学許可まで

❶ 検定料の納入方法

検定料：35,000円

※納入された検定料は、どのような場合でも返還できません。

［納入方法］

金融機関から振込む場合

❶振込用紙を切り離し、必要事項を記入してください。	※振込用紙の A票 B票 C票 は切り離さないでください。
❷最寄りの金融機関窓口に、振込用紙と検定料35,000円を持参し、振込み手続きをしてください。（土・日・祝日を除く）	※「埼玉りそな銀行」「りそな銀行」から振込む場合は、手数料が無料になります。 ※郵便局からの振込みはできません。 ※ATM（現金自動預払機）は利用できません。
❸振込み手続き後に「A票 振込受付証明書」「B票 振込金受領書」が窓口から返却されます。	取扱金融機関収納印の押印を確認し、切り離してください。
❹「A票 振込受付証明書」は検定料納入確認書の所定欄にのりで貼付してください。	
❺「B票 振込金受領書」は、検定料の領収書になります。	受験者が大切に保管してください。

検定料の免除について

次の者は、検定料が免除となります。検定料の納入および「A票 振込受付証明書」「十文字学園女子大学収納証明書」の提出は必要ありません。検定料納入確認書には何も貼らずに提出してください。

①十文字学園女子大学短期大学部・十文字学園女子大学卒業生（見込み者含む）

②外国人留学生

❷ 出願書類の提出方法

❶封筒は角2封筒をご自身でご用意いただき、表面に以下の内容を記入してください。

【表面記載内容】

郵便番号　352－8510

宛先　埼玉県新座市菅沢2-1-28

宛名　十文字学園女子大学

募集入試部　入試課　宛

※封筒の左端に「出願書類在中」と朱書きしてください。

❷出願書類がすべて揃っているか確認のうえ、封をしてください。

※入試区分や出願資格によって出願書類が異なります。

❸郵便局の窓口に持参し、「特定記録・速達郵便」にして、出願期間内に本学に必ず届くように郵送してください。

③ 受験票

受験票は、出願書類を確認・受理した後、受験者本人宛に郵送します。（外国人留学生〈国外在住者〉選抜を除く）
郵送期間に余裕がなく、試験前日までに届かないと本学で判断した場合には、入試課から本人宛に電話連絡のうえ、試験当日に総合案内所で受験票を交付します。
なお、本学より連絡がなく、試験2日前までに受験票が届かない場合には、入試課までお問い合わせください。
［入試課 ☎048-423-0583］

④ 合格発表

❶受験者全員に選抜結果を郵送にて通知いたします。電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。発表日に発送するため、到着は発表日以降となります。
なお、合格者には入学手続書類を同封します。通知の到着後は内容をよく確認してください。
❷選抜結果の不着または、内容の異なったものが配達された場合には、速やかに入試課までお問い合わせください。
［入試課 ☎048-423-0583］

⑤ 入学手続き

「合格通知」に同封されている「学納金等振込用紙」に必要事項を記入のうえ、指定の入学手続期間内に最寄りの金融機関の窓口に持参し、所定の学納金等を納入してください。学納金等の振込みには別途振込み手数料が必要です。
金融機関窓口以外で納入する場合は、氏名（カナ）と受験番号を忘れずに入力してください。
なお、指定の入学手続期間内に学納金等を納入しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
詳細については、入学手続書類で必ず確認してください。

⑥ 入学許可

（1）入学関係書類

学納金等の納入完了者には「入学許可書」および「入学関係書類」を郵送します。
「入学関係書類」には、入学式のご案内、入学までに必要な手続き書類などが含まれています。同封の諸注意に基づき作成し、提出期間内に本学へ提出してください。

（2）入学許可の取り消し

入学手続きを完了している場合でも、以下の場合には、入学資格を失い入学許可を取り消します。

- 卒業見込みまたは学位取得見込み等で本学を受験し合格した者で、入学時までに卒業または学位取得等ができなかった場合。
- 入学等に必要な書類に不備または虚偽の記入や改ざんが認められた場合。

⑦ 入学辞退について

（1）入学辞退の申し出と必要な書類の提出

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、入試課に電話で申し出てください。
その後、必要書類の提出により、正式な辞退となります。
［入試課 ☎048-423-0583］　平日 9:00～17:00/土曜 9:00～13:00　日・祝日・年末年始等を除く

書類提出締切日：Ⅰ期・Ⅱ期　　2027年3月31日（水）13：00まで
秋入学Ⅰ期・Ⅱ期　2027年8月31日（火）13：00まで

（2）納付金の返還について

締切日までに辞退の手続きを完了した者に限り、**入学金を除く納付金を返還します**。納付金は、銀行振込により返還します。返還金の振り込みには書類到着後2～3週間を要します。送金の通知は行いませんので、入金の確認ができない場合には、財務課までお問い合わせください。
［財務課 ☎048-423-0271］　平日 9:00～17:00/土曜 9:00～13:00　日・祝日・年末年始等を除く

学納金・諸費用について

修士課程

（単位：円）

内訳 ＼ 納期		1年次		2年次	
		入学手続時	10月／4月	4月／10月	10月／4月
学納金	入学金＊1	100,000	－	－	－
	授業料＊2	300,000	300,000	300,000	300,000
	教育充実費	85,000	85,000	85,000	85,000
諸費用	学友会費	10,000	－	－	－
	武蔵野会費	10,000	－	－	－
	同窓会費＊3	20,000	－	－	－
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料＊4	2,430	－	－	－
合計		527,430	385,000	385,000	385,000

＊1　十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）の入学金は免除となります。
＊2　長期履修制度の利用が認められた場合の授業料は、3年の場合（年額）400,000円、4年の場合（年額）300,000円となります。
＊3　十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）の同窓会費は、納入済みのため必要ありません。
＊4　2026年度実績額です。（長期履修者の場合：3年3,620円、4年4,660円）
※入学以降の授業料等の納付金は預金口座から半期ごとに自動的に振り替えます。
※入学以降の授業料等の他に、事務手数料・口座引落手数料として別途以下の金額をご負担いただきます。
〔事務手数料〕年額100円（税別）〔引落手数料〕引落の都度100円（税別）

[私費外国人留学生授業料減免制度]

「授業料減免申請書」の提出およびその審査を経て認められた方は、授業料を40%減免した以下の表のとおりとなります。
ただし、在留資格が「留学」でない方および国費外国人留学生は減免制度の対象外となります。

（単位：円）

内訳 ＼ 納期		1年次		2年次	
		入学手続時	10月／4月	4月／10月	10月／4月
学納金	入学金＊1	100,000	－	－	－
	授業料＊2	180,000	180,000	180,000	180,000
	教育充実費	85,000	85,000	85,000	85,000
諸費用	学友会費	10,000	－	－	－
	武蔵野会費	10,000	－	－	－
	同窓会費＊3	20,000	－	－	－
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料＊4	2,430	－	－	－
合計		407,430	265,000	265,000	265,000

＊1　十文字学園女子大学短期大学部、十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）および外国人留学生（協定校）の入学金は免除となります。
＊2　長期履修制度の利用が認められた場合の減免後の授業料は、3年の場合（年額）240,000円、4年の場合（年額）180,000円となります。
＊3　十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（卒業見込み含む）の同窓会費は、納入済みのため必要ありません。
＊4　2026年度実績額です。（長期履修の場合：3年3,620円、4年4,660円）
※国際送金はお問い合わせください。またその場合の手数料は受験者の負担とします。

博士後期課程

（単位：円）

内訳 ＼ 納期		1年次		2・3年次	
		入学手続時	10月／4月	4月／10月	10月／4月
学納金	入学金＊1	100,000	－	－	－
	授業料＊2	300,000	300,000	300,000	300,000
	教育充実費	85,000	85,000	85,000	85,000
諸費用	学友会費＊3	－	－	－	－
	武蔵野会費＊3	－	－	－	－
	同窓会費＊4	20,000	－	－	－
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料＊5	3,620	－	－	－
合計		508,620	385,000	385,000	385,000

＊1　十文字学園女子大学短期大学部、十文字学園女子大学の卒業生および同大学院修士課程修了生の入学金は免除となります。
＊2　長期履修制度の利用が認められた場合の授業料は、4年の場合（年額）450,000円、5年の場合（年額）360,000円、6年の場合（年額）300,000円となります。
＊3　博士後期課程入学者は、学友会費および武蔵野会費は不要です。
＊4　十文字学園女子大学短期大学部、十文字学園女子大学の卒業生および同大学院修士課程修了生の同窓会費は、納入済みのため必要ありません。
＊5　2026年度実績額です。（長期履修の場合：4年4,660円、5年5,750円、6年6,740円）

※入学以降の授業料等の納付金は預金口座から半期ごとに自動的に振り替えます。
※入学以降の授業料等の他に、事務手数料・口座引落手数料として別途以下の金額をご負担いただきます。
〔事務手数料〕年額100円（税別）〔引落手数料〕引落の都度100円（税別）

[私費外国人留学生授業料減免制度]

「授業料減免申請書」の提出およびその審査を経て認められた方は、授業料を40%減免した以下の表のとおりとなります。
ただし、在留資格が「留学」でない方および国費外国人留学生は減免制度の対象外となります。

（単位：円）

内訳 ＼ 納期		1年次		2・3年次	
		入学手続時	10月／4月	4月／10月	10月／4月
学納金	入学金＊1	100,000	－	－	－
	授業料＊2	180,000	180,000	180,000	180,000
	教育充実費	85,000	85,000	85,000	85,000
諸費用	学友会費＊3	－	－	－	－
	武蔵野会費＊3	－	－	－	－
	同窓会費＊4	20,000	－	－	－
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料＊5	3,620	－	－	－
合計		388,620	265,000	265,000	265,000

＊1　十文字学園女子大学短期大学部、十文字学園女子大学の卒業生、同大学院修士課程修了生および外国人留学生（協定校）の入学金は免除となります。
＊2　長期履修制度の利用が認められた場合の減免後の授業料は、4年の場合（年額）270,000円、5年の場合（年額）216,000円、6年の場合（年額）180,000円となります。
＊3　博士後期課程入学者は、学友会費および武蔵野会費は不要です。
＊4　十文字学園女子大学短期大学部、十文字学園女子大学の卒業生および同大学院修士課士課程修了生の同窓会費は、納入済みのため必要ありません。
＊5　2026年度実績額です。（長期履修の場合：4年4,660円、5年5,750円、6年6,740円）

※国際送金はお問い合わせください。またその場合の手数料は受験者の負担とします。

研究指導の概要

修士論文・博士論文作成のための研究指導の概要は、以下のとおりです。対象科目の特別研究は、食物栄養学専攻の学修の総決算であり、科学的視点・学識・スキルの向上とともに、実践活動の場で求められるエビデンスを知り、つかい、つたえるための力量を身につけ、「食と栄養と健康」の専門家に求められる生涯に亘る研鑽の支えとなる自己教育力・研究能力を高めることをめざし科学的態度・研究倫理教育を行います。３つの研究分野（栄養科学・食科学・健康科学）のいずれかの課題から１つを選択し、それぞれの担当教員の指導のもとに研究を行います。

栄養科学分野

井上 久美子 教授

［研究内容］ **健康・栄養教育に関わる研究**

効果的な健康・栄養教育プログラムの開発とその効果評価

対象者が、生涯にわたって、主体的に健康づくり・健康増進に取り組むために必要な、“明確な動機づけ”を得ることができる効果的な健康・栄養教育に関する研究指導を行います。特に、人間栄養学を基盤とした、客観的指標による効果評価を伴う教育プログラムの開発を検討していきます。さらに、個人や集団への直接的な介入だけでは効果の獲得に限界があることから、行動経済学の視点を取り入れた、食環境整備へのアプローチに関する研究指導も行います。

岩本　珠美　教授

［研究内容］ **臨床栄養学関連の研究**

動脈硬化性疾患予防の食事療法に関する研究、高齢者の低栄養予防に関する研究

栄養・健康に関する課題として、糖尿病や脂質異常症、高血圧の増加に加えて、高齢者の栄養障害が挙げられています。当研究室では、臨床栄養学的手法を用いて動脈硬化予防の食事・栄養療法の根拠を示すことをめざします。生活習慣病の発症や動脈硬化の進展には酸化ストレスの関与が考えられていることから、食後高脂血症、酸化ストレス・抗酸化・抗糖化へ及ぼす食品成分の影響を解析し、食事・栄養療法への応用について研究指導を行います。また、高齢者の低栄養と口腔・嚥下機能の低下やフレイル、サルコペニアとの関連が示されています。低栄養予防・改善のための栄養管理のエビデンスの構築に向けた研究指導を行います。これらを通じて臨床栄養学分野の幅広い知識と技術を有し、一人ひとりの健康に貢献できる研究者を育てます。

岡本　節子　教授

［研究内容］ **大量調理及び給食マネジメント・高齢者の栄養管理**

高齢者向けレシピの開発・高齢者のフレイル予防に関する研究

超高齢社会の進行は、「医療・福祉業界の人材不足」、「高齢者のQOLの低下」など様々な問題・課題を抱えています。給食施設においても、人材不足は深刻な問題であり、従来のクックサーブを中心とした給食システムから、ニュークックチル方式を取り入れた新調理システムや調理済み食品を購入したアッセンブリーシステムを導入する給食施設も増えています。大量調理及び給食マネジメントに関する課題を取り上げ、その課題解決に向けて研究指導を行います。また、高齢者の健康寿命の延伸は日本の重要課題であり、高齢者の身体的フレイルの予防には、栄養、運動が大きく関連しています。地域在住高齢者を対象とした栄養、身体機能との調査研究を行います。

竹嶋　伸之輔　教授

〔研究内容〕　免疫遺伝学・微生物学関連の研究

牛肉のおいしさや疾患抵抗性に関連する遺伝子の探索・食物が腸内細菌叢に与える影響の解析

ここでは、牛肉の品質や味の違いを引き起こす遺伝子の探索や、疾患抵抗性を高める遺伝子を特定することで、牛の品種改良や育種につながる研究を行います。また、食物が腸内細菌叢にどのような影響を与えるかを解析することで、健康に関連する研究や、疾患予防のための食事改善などにつながる研究を行うことができます。具体的には、遺伝子解析やシーケンシング技術を用いた遺伝子の特定や、マウスやラットなどの実験動物を用いた実験を行います。また、腸内細菌叢の解析には、メタゲノム解析や16S rRNA遺伝子解析などの手法を用います。

山本　茂　教授

副指導教員　鴨下　澄子　准教授

〔研究内容〕　食生活と健康、肥満コントロール、学校給食、栄養士の地位向上のための対策研究

試験は、大きな視点から「食と健康の関係」に関すること

遺伝子、IT、宇宙開発などの最先端技術の急速な進歩は疑う余地がない。しかし人間の行為は、いまだにバカげた戦争を行い、全く進歩がみられない。同様なことはヒトの栄養にも言えよう。世界で肥満コントロールに成功した国はない。このことは栄養士が肥満をコントロールすることは最先端科学技術同等の難解な課題であることを意味する。栄養学は、あまりにも卑近で簡単に見えるが、手ごわい。ケニアのワーガリ・マータイ女史が、日本の学校給食などを見て「もったいない運動」を起こしノーベル賞を受賞した。すなわち、栄養士の活動はノーベル賞に値するものであろう。本学からノーベル賞あるいは同等の賞の受賞者が生まれることを楽しみにしている。

食科学分野

飯村　九林　教授

［研究内容］　**魚類の特殊な性質を解明し、利用するための研究**

魚類の鱗に着目し、研究モデルの確立や食品学的研究に取り組んでいる

魚は食料として不可欠であり、今後も食料需要が高まると考えられることから、魚の効率的な利用が必要となります。一方、魚はマウスなどに代わる研究モデルとしても着目され、その利用が拡大すると考えられています。これらのことから、魚を利用したさまざまな研究が実施されています。当研究室では、特に魚の鱗や皮膚に着目し、それらの形成機構や再生機構について分子生物学的、組織学的に研究しています。

これらをテーマに研究指導を行い、魚類生理学、食品学、食品衛生学に幅広い知識と技術を有し、社会で活躍できる研究者を育てます。

神山　真澄　教授

［研究内容］　**予防医学関連の研究**

糖尿病性腎症の発症抑制のための機能性成分の解析

糖尿病性腎症のメカニズムの一端を解明し、そのメカニズムを予防するための食品成分に焦点をあてます。食品成分としては、特にポリフェノールに注目し、その機能性を明らかにします。研究は、細胞レベルで機序を検討し、次いで動物実験でその作用機序を追認します。病態メカニズムを学び、その病態を予防することができる機能性成分に着目し、予防医学を追求するための科学的エビデンスを明らかにできる一連の流れを学べるように支援します。

辻　典子　教授

［研究内容］　**食品免疫学、粘膜免疫学・共生微生物学、食品衛生学関連の研究**

ひとりひとりに備わる免疫機能を維持増進し、感染症や炎症性疾患（アレルギーや認知症など）を防いでより良い暮らしを実現する術が求められています。当研究室では食と腸内環境が舵とりをする免疫のしくみについて理解を深め、食品開発に応用・展開していくまでをテーマとしています。特に抗炎症・抗加齢に資する有用な知見を得、それを食生活のデザインに活かしていくことのできる研究者を育てます。

成谷　宏文　教授　専攻主任

［研究内容］　**食品微生物学・食品衛生学関連の研究**

食品中の有用微生物の探索機能解明応用および薬剤耐性菌の検査と制御法の開発

現在、食品中の有用微生物に注目が集まっていると同時に、薬剤耐性菌が国際的に大きな問題となっており、ワンヘルス“ヒト・動物・環境・食における総合的な健全性”が重要視されています。当研究室では、特に自然発酵食品中の有用微生物を分離、その機能を分子生物学的および遺伝子学的手法を用いて解析します。また自然発酵食品とその食材に混在する薬剤耐性菌、食中毒起因細菌等の分布を、発酵前後で解析・評価、更に混入菌を特異的に殺菌するバクテリオファージ由来の溶菌酵素（エンドリシン）の探索・機能・構造解明・応用について研究指導を行います。

これらを通じて食品微生物学・食品衛生学などの幅広い知識と技術を有し、社会に貢献できる研究者を育てます。

渡辺　章夫　准教授

［研究内容］　**食品分析学・天然物化学関連の研究**

天然由来化合物の単離精製、構造解析、機能性探索及び機能解析

急速な社会の高齢化に伴ってさらに増加すると考えられる骨粗鬆症、肥満・糖尿病、高脂血症などの生活習慣病、認知症、炎症性疾患、さらには皮膚老化の予防・改善に役立つ食品成分の探索および構造解析から物質同定し、分子や細胞レベルでその作用機構の解明を目指して研究します。また、見出した食品成分について様々な疾患モデル動物や3次元ヒト皮膚モデルなどを用いて安全性や有効性を検証し、ヒトで応用可能な機能性食品および機能性化粧品の開発を目指します。

健康科学分野

村上　光一　教授

［研究内容］　**食品衛生学関連の研究**

食中毒細菌および薬剤耐性菌の疫学的解析

健康にとって、食は大切である。食品の衛生管理は基本的なものと考えられている。食品衛生の中でも、細菌性食中毒への対策が占める分野は大きい。食品を介して起こる細菌性食中毒全般の理解は、食品を扱う者にとって非常に重要な素養となる。私どもは主として食中毒細菌の分子疫学的な解析を行うことで、この分野に貢献しようとしている。また、同様に薬剤耐性菌の問題を取り上げている。薬剤耐性菌の広がりは、ヒトのみならず、家畜や野生動物の世界においても問題となっている。私どもは薬剤耐性菌の疫学的な解析をつうじて、薬剤耐性菌の広がりを抑止しようとしている。

村田　浩子　教授

［研究内容］　**スポーツ栄養マネジメントに関する研究**

スポーツ選手（競技者）の栄養アセスメントおよび一般の人々への応用に関する研究

スポーツ栄養の対象者は、エリート選手から学校の部活動で活動する子どもたちまで広く含みます。からだづくりが適正にできているか、競技力を発揮するために十分な栄養摂取ができているのかを適切に評価し、栄養管理を行う必要があります。管理栄養士・栄養士としての知識や技術の学び直しや再確認から、スポーツ現場で栄養サポートを行うことができるための十分な知識を増やし、技術を高めるとともに、個別のスポーツ現場での栄養管理に関する実践研究レベルでの研究指導を行います。さらに、不足している日本人競技者への栄養アセスメントの知見を蓄積するために、実践研究レベルの内容を掘り下げた研究課題を設定し、スポーツ栄養関連の知見として利用できるエビデンスづくりをめざして研究指導を行います。これらの知見で成長期の子ども達や高齢者に応用した研究課題にも取り組み、スポーツ指導現場だけでなく社会に貢献できる人材を育てます。

富井　友子　准教授

［研究内容］　**高齢者福祉・地域ケア関連の研究**

再入院患者の社会的要因、高齢期の見守り支援、コミュニティソーシャルワーク

高齢者福祉および地域ケアに関する研究指導を行います。現在、日本の平均寿命は、男女とも80歳代となり、人口の４分の1が65歳以上となりました。しかし高齢期と一概に言ってもその時間的な幅は大きく、各々の心身機能や生活状態も様々です。また、高齢化は世界的な課題でもあります。博士課程では、各自の関心に沿った研究テーマに対して、フィールドワークおよび社会調査を踏まえ、高齢者介護および支援システム、地域ケアを具体的課題とする研究指導を行います。

試験会場案内

アクセス

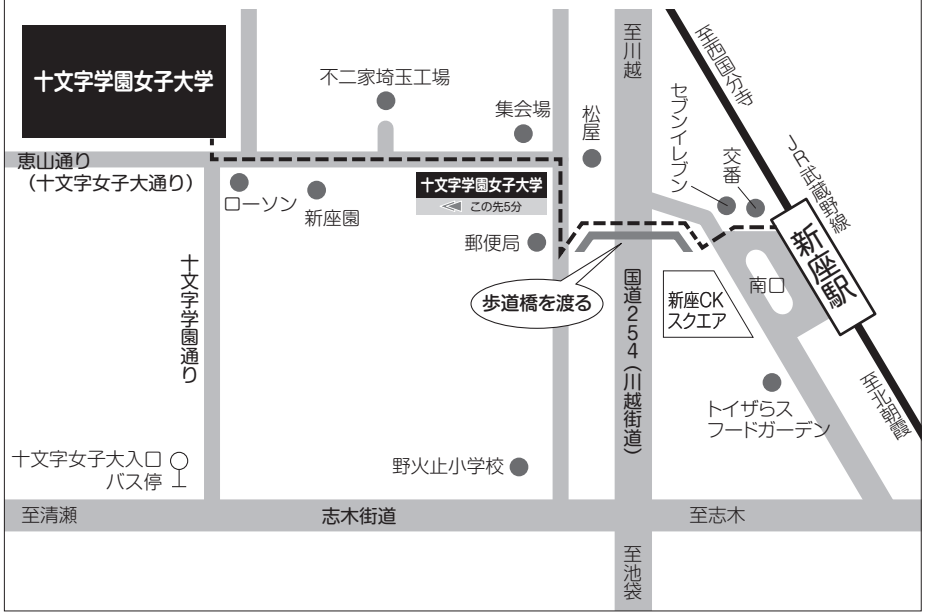
JR武蔵野線「新座駅」から徒歩８分

新座駅までのアクセス

■東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台駅」下車、JR武蔵野線「北朝霞駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分

■西武池袋線「秋津駅」下車、JR武蔵野線「新秋津駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分

JR武蔵野線「新座駅」改札口左　ロータリー右手に進む（徒歩８分）



宿　泊　案　内

スマイルホテル北朝霞

〒351－0034　朝霞市西原1－5－5
Tel　048-424-4885
JR武蔵野線「北朝霞」駅より徒歩１分
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台」駅より徒歩２分

東横INN北朝霞駅西口

〒351－0034　朝霞市西原1－2－5
Tel　048-486-1045
JR武蔵野線「北朝霞」駅より徒歩１分
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台」駅より徒歩２分

東横INN志木駅東口

〒353－0004　志木市本町5－21－18
Tel　048-470-1045
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「志木」駅東口より徒歩３分

スーパーホテルさいたま・和光市駅前

〒351－0114　和光市本町1－13
Tel　048-452-9000
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「和光市」駅南口より徒歩３分

感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。
ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

個人情報の取り扱いについて

本学の入学試験にかかわる個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続き、個人を特定しない統計資料作成、これらに付随する事項等を行うために利用しますので、あらかじめご了承ください。また、上記の利用目的を達成するために、取得した個人情報の全部または一部を本学の業務委託先に提供する場合があります。業務委託にあたり、委託先の義務と責任を契約等により明確にし、個人情報が安全に管理されるように適切に監督いたします。

十文字学園女子大学大学院
人間生活学研究科　食物栄養学専攻

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢 2-1-28

募集入試部

電　　話 0120-8164-10
048-423-0583（入試課直通）
F A X 048-477-0389（直通）
E-mail boshuu@jumonji-u.ac.jp